

桃太郎のはじまりと、 そこに込めた願い

1970年の創業以来私たちが創り上げ、育て上げてきた企業文化、それが“桃太郎文化”です。“桃太郎文化”を最初に形として表現したのは、当社のナショナルブランドである「桃太郎便」というネーミングです。犬、猿、雉子を連れて宝物を運ぶ桃太郎。私たちはこの従者をそれぞれ「犬＝勇敢・敏速」「猿＝知恵・計画性」「雉子＝情報収集・慎重性」に、宝物を「お客さまからお預かりした大切なお荷物」に、そして私たち自身を桃太郎に例えました。桃太郎に私たち自身の姿を重ね合わせ、3PL業界のNo.1になるという願いを込めたのです。私たちにとって“桃太郎”は、単なるキャラクターではなく、当社の起業精神や経営哲学そのものの象徴でもあるのです。

最先端の3PLで、 「コストという鬼」を退治

私たちは、桃太郎文化を実践し、情熱と向上心でさまざまな挑戦をしてきました。企業の物流業務を一括して受託する3PL（サードパーティ・ロジスティクス）事業に、国内でいち早く参入。お客さまの経営全体を視野に入れたトータルコンサルティングサービスで、「コストという鬼」を退治してきたのです。低温食品物流、医薬・医療物流、常温物流、3つのドメインを軸に、調達から店舗における販売、当日お届けサービスまで一気通貫のワンストップサービスが私たちの強みです。2013年10月、トルコ・イスタンブールにて開催されました「アジア太平洋小売業者大会」に、3PL事業者として初めて招へいされました。そこでは当社の新ブランド“7PL”（セブンパフォーマンスロジスティクス／7つの経営支援機能を付加した3PL）について当社社長がプレゼンテーションを行い、参加者から高い関心が寄せられました。

社員全員が、 ロジスティクスのプロに

桃太郎文化の伝承と発展は、私たちが最も大切にしている「人財育成」によって支えられています。「人の成長なくして企業の成長なし」との考え方から、私たちは社員を『人材』ではなく『人財』として、会社の財産であると捉えております。社内専門の教育機関「丸和ロジスティクス大学」は、すでに開講17年。これまでに、第一線で活躍する500余名の人財を輩出してきました。新社員から経営幹部まで全ての社員を対象に、ロジスティクスの専門知識から、企業経営全般にわたる幅広い教育を実施することで、お客さまの経営を全面的にサポートできるロジスティクスのプロを、これからも育ててまいります。

さらなる成長ステージへ向けた 7PLへの挑戦

7PL（セブンパフォーマンスロジスティクス）とは、食品スーパーマーケットが必要とするサービスに対して私たちが大きく貢献できる7つのサービスメニューです。私たち丸和運輸機関は、物流のみならず「経営をサポート」する仕組みを含んだこの新サービスを武器に、さらなる成長ステージに向けて、決意を新たに取り組んでまいります。今後ますます多様化・高度化するお客さまのニーズにお応えすべく、企業の永続的ベストパートナーとして、これからも価値の極大化に挑戦し、成長し、貢献し続けてまいります。

写真は10年前、
日本経済新聞に広告掲載された、
私が課長時代のものです

写真：(株)アズコムデータセキュリティ
(株)丸和運輸機関・連結子会社
常務取締役 飯塚 雅之

おかげさまで株式会社丸和運輸機関は、
東証二部に上場いたしました。

ご挨拶

おかげさまで弊社は東京証券取引所 市場第二部へ上場いたしました。

これもひとえにお客様、株主様、ステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

私は、「企業は人なり」の信念のもと、経営者の第一の仕事は人財育成だと考えております。

創業時より、社員が「100人の桃太郎（経営者）」を目指せる教育環境を整えてまいりました。関係会社10社を含めて丸和グループには「100人の桃太郎」になれるチャンスがたくさんあります。写真の飯塚雅之（1996年入社・41歳）は、近々（株）アズコムデータセキュリティ代表取締役社長に就任する予定です。このように若い世代の同志（社員）が経営者として活躍することが今後の弊社グループの発展につながると確信しております。

皆様には、今後ともより一層のご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 和佐見 勝

株式会社丸和運輸機関

〒342-0008 埼玉県吉川市旭 7 番地 1
TEL：048-991-1000（大代表） FAX：048-991-1001
<http://www.momotaro.co.jp/>
証券コード：9090